

中学生部門 結果

結果	点数	作品名	作品について	作者		
				名前	学校名	学年
最優秀賞	23 点	地震エネルギーを豊かな社会づくりに活用するキカイ	1月1日の能登半島地震を経験し、自信を未然に防げる機械があればいいなと思いました。地震が起こる際は地底で爆大なエネルギーが生じます。そのエネルギーを吸い込み、豊かな社会づくりに活用できるエネルギーに変換することで地震を発生前に防ぎ、人々が安心して平和に暮らすことができます。	名倉 優衣	鳴和中学校	2 年生
優秀賞	21 点	おいしく再生ロボ	食品ロスと貧困が同時に存在しているのはおかしいと思い、このロボを考えました。食べきれなかったごはんを入れると、おいしいできたての料理に変わって、お腹が減って困っている人の元まで飛んでいきます。小食でいつもごはんを食べきれない人、世界中のお腹が減って困っている人の役に立てばいいなと思います。	西川 陽菜	松任中学校	2 年生
優秀賞	20 点	O₂ジェネレーター	きっかけは、けがで行事に参加する事ができなかった時に、「もっと早くけがが治れば良かった」と思った事です。酸素は勉強や運動以外にも、良い効果をおよぼすから、年配の方から若い世代の人まで色々な年代の人に生活を豊かにするために使ってほしいと考えました。	西川 瑞穂	錦丘中学校	2 年生
優秀賞	18 点	雪かきロボット ゆきかきくん	この機械を思いついたきっかけは母でした。雪が降った日、いつも朝早くから1人で雪かきしていて、もっと楽しく雪かきしてほしいと考えました。会話をしたり、音楽を流してくれたりしながら雪かきを手伝ってくれます。あくまで雪かきを手伝いです。●の形は町内に1つくらいで町内の見回りや歩道の雪かきなどをしてくれます。●や●の形は1家に1つくらいで屋根や車の上、道などの雪かきや雪をとかしてくれます。町や家族の手伝いやコミュニケーションツールとなってほしいです。	平田 想代	松任中学校	2 年生
佳作	12 点	一生を幸せに！笑顔を届けるアニマルロボット	学校の教科書で「アニマルセラピー」という言葉を知って、アイデアを思いつきました。世話がいらないので、年配の方やアレルギー反応が少ないので、動物アレルギーの方でも触れ合えます。沢山の人が動物と触れ合い、楽しんだり、幸せを感じて欲しいです。	矢野 心遥	東和中学校	1 年生
佳作	10 点	害虫撃退モグラロボット	農家さんや畑仕事をしているおばあちゃんに使ってほしいです。理由は、農薬をつかわずに楽をしておいしい食材をつくってほしいからです。	北川 志麻	松任中学校	1 年生
佳作	8 点	雑草で一石二鳥機	雑草をこの機械に入れるとティッシュが製造される機械で、庭のいらぬ雑草をティッシュに変えられる一石二鳥の機械です。花粉しょうなどでティッシュをよく使う人に使ってほしいです。自分が鼻カゼをよくひくので思いつきました。	本島 詩子	寺井中学校	1 年生
佳作	8 点	お天気変更マシーン	農業は天候によって野菜のできが左右され大変だろうと思ったので、天気を変えられたら安定した農業ができると思い、思いつきました。農業者の方々や学校行事などのときにも、使ってほしいです。	大西 ほのか	松任中学校	1 年生
佳作	7 点	土かえロボット	このロボットは世界中の人に使ってほしいです。ゴミになったプラスチックのものを土にかえることで、緑が増え、地球温暖化が少しでも進むのを止められると思ったので、「土かえロボット」を考えました。	葭森 朱音	錦丘中学校	1 年生